

紹介

第2回 矢作川森の健康診断を実施

6月3日(土)に、恵那市南部(上矢作町、串原、明智町)長野県根羽村、愛知県豊田市で「第2回矢作川森の健康診断」が実施されました。市民ボランティア、森林組合関係者、研究者らで組織される実行委員会が企画したもので、約350人が参加、約5万本の森林の調査が行われました。

この「森の健康診断」は、間伐の遅れによる人工林の荒廃が叫ばれるなか、矢作川流域の森(特に人工林)の現況を調査するもので、このような市民による人工林調査は、全国でも例がなく、恵那市南部では、可知義明市長も含めた約160人が20グループに分かれ、スギ、ヒノキの込み具合や植物の葉が地面に覆っている割合、植物の多様性、土壌の豊かさ

などの調査が行われました。終了後に、五平もち、豚汁が振る舞われ、交流の輪が一層深まりました。結果については報告書にまとめられ公表されます。



調査に取り組み参加者ら

問い合わせ 林業振興課(内線548)

PRを強化 市内観光協会が一本化

市内の旧市町村で組織していた6つの観光協会が、旧市域の「(社)恵那市観光協会」に加入する形で合併することが、6月1日、同協会の理事会で承認されました。

新しい観光協会では、南部の観光

協会は支部となり、会員数は、団体・個人の計で約550となります。旧観光協会との制度や事業内容の調整については専門委員会を設けて検討していきます。

観光協会の安田副会長は「協会の統一で力強い動きが取れる。手を携えて頑張りたい」と、また可知市長は「これを機により一層、協会と行政が一体となり、全市を挙げて観光交流を拡大したい」と話しました。

観光協会では、市内にある多彩な観光資源を活用しながら、対外的なPRを強化していきます。



協力を誓う各協会の代表

問い合わせ (社)恵那市観光協会 ☎25-4058、市役所観光交流室(内線524)

『もののけ姫』から

宮崎駿監督のアニメ映画『もののけ姫』をご存知でしょうか。

作中に「恐れて誰も近づかぬ」場所に隔離された「業病」(「」は登場人物の言葉)を患う人たちが登場します。監督は撮影に行き詰ったとき、東京都東村山市にあるハンセン病療養施設「国立多摩全生園」を度々訪れました。そして「映画が終わるころ、そこは自分にとって、一種の聖地になっていた」(宮崎駿「全生園の灯」朝日新聞2002年4月20日朝刊より)と発言していることから、その人たちはハンセン病患者として描かれていると見てよいと思います。

ハンセン病は、かつては「らい病」と呼ばれました。体の末梢神経がまひしたり、皮膚に発疹が出たりすることなどが特徴で、病気が進むと、後遺症で顔や手足の変形が見られる

人権を 考えよう シリーズ(2)

- ハンセン病と人権 -

ことや、病因が天刑や遺伝であるとの間違った認識から、患者やその家族は激しい差別の対象となりました。

1837年、ノルウェーのハンセン医師により、「らい菌」という細菌による感染症であることが発見されました。しかし「感染する」という面が強調され、「らい予防法」が制定されるなど、患者を療養施設に隔離する政策がとられ、差別は続きました。

現在は「らい菌」の感染力、発病力がとても弱いこと、「プロミン」という薬の治療効果が発見されて以来、化学療法が進歩し、早期発見と

適切な治療で、ハンセン病は治る病気であることが明らかになっています。1996年には「らい予防法」が廃止され、隔離されていた元患者さんの名誉回復が図られましたが、根強い偏見は今もめぐり回っています。

『もののけ姫』終盤、戦いのさなか、患者から手渡された食物を、何のためらいもなく受け取り、口にすする女性が描かれています。わずか数秒の場面ですが、はじめは恐れて近づかない、近づけない関係だったはずの2人の間に、強いきずなが生まれているのを見て取ることができます。

あのさりげないシーンに、監督の強いメッセージと祈りを感じます。

6月25日から7月1日は「ハンセン病を正しく理解する週間」です。

社会教育課 ☎43-2112(内線217・鈴木)

国民年金からのお知らせ

国民年金保険料免除制度

平成18年7月から「国民年金保険料の免除制度」に新しい区分が加わりました。

7月からの免除制度の区分

全額免除 = 納付額0円 4分の1納付(4分の3免除) = 納付額3,470円 2分の1納付(半額免除) = 納付額6,930円 4分の3納付(4分の1免除) = 納付額10,400円(4分の1納付、4分の3納付が新しく加わった区分です)

免除制度の承認を受けるには、本人・配偶者・世帯主の前年所得が、それぞれ一定の基準以下であることが条件です。また、30歳未満の方の保険料の納付が猶予される「若年者納付猶予制度」は、本人・配偶者の所得審査となります。

承認期間

平成18年7月～平成19年6月(平成17年中の所得で審査)

申請の手続き

市民課年金係・各振興事務所へ「国民年金保険料免除・納付猶予申請書」を提出してください。

持参するもの

年金手帳 印鑑 失業・「雇用保険受給資格者証」・「雇用保険被保険者離職票」の写し 転入：前住所地の「所得課税証明書」

昨年に引き続き免除を受けるには

平成17年度の申請時に申請書の「なお、全額免除または納付猶予が承認された場合であって、翌年度以降も全額免除または納付猶予に引き続き該当するときは、全額免除または納付猶予を希望します。」で「はい」の選択をして全額免除または納付猶予が承認されている方が、本年度も昨年と同じ区分(全額免除または納付猶予)を希望する場合は、本年度の申請をしなくても昨年度に継続して免除申請の審査が受けられます。

18年度の審査結果が届くまで、しばらくお待ちください。8月末ごろ送付されます。

審査の結果

昨年と同様に全額免除または納付猶予が承認された場合

平成18年度の全額免除・納付猶予の承認通知が送付されます。

全額免除または納付猶予が却下された場合

平成18年度の全額免除・納付猶予の却下通知が送付されます。

却下になった場合でも申請により4分の3・半額・4分の1免除が承認される場合がありますので、多治見社会保険事務所または市役所市民課年金係へお問い合わせください。

障害基礎年金を受けている方 現況届は7月31日までに

20歳前の障害による障害基礎年金、障害福祉年金から切り替わった障害基礎年金、母子・準母子福祉年金から切り替わった遺族基礎年金を受けている方は、7月が「現況届」の提出月です。

7月初めに社会保険事務所から「現況届」が送付されますので、必要事項を記入して7月31日(月)までに市役所市民課年金係、各振興事務所へ提出してください。

なお「診断書」が同封されていた方は、医師の診断を受け現況届と一緒に提出してください。

「現況届」が提出されなかったり、期日に遅れて提出されたりした場合、年金の支払いが一時止まりますので、ご注意ください。

上記以外の年金を受けている方は、誕生月が現況届の提出時期になります。

問い合わせ 多治見社会保険事務所 ☎0572-22-0255、市役所市民課年金係 ☎26-2111(内線144・145)

みんなの掲示板

恵那養護学校 ボランティア養成講座参加者募集

学校での子どもたちの活動について、地域の方々に知っていただくとともに、少しでもご支援をお願いしたいと思い、現在、ボランティア養成講座の参加者を募集しています。

さまざまな障害のある子どもたちと直接触れ合っ

コミュニケーションを深めていただけることを狙っています。

とき 7月21日(金)午前9時半～午後0時半
ところ 恵那養護学校(各自で集合)

内容 座談会、ホットドッグ作り

対象 高校生以上

参加費 無料

締め切り 7月14日(金)

申し込み・問い合わせ 恵那養護学校 ☎25-3524(担当：教頭)

案内

市内三大ダム
見学バスツアー

市内三大ダム見学バスツアーを水の週間にちなみ開催します。普段、外からダムを見ることはあっても施設内を見学することはなかなか無いと思います。ぜひ、この機会に参加してみたいでしょうか。

とき 8月5日(土)午前9時～9時半の間で出発

バス乗車場所 恵那北中学校、恵那市役所、明智振興事務所、岩村公民館(バス2台)

見学予定 阿木川ダム・矢作ダム・小里川ダム

持ち物 弁当、水筒、雨具、その他必要なもの

参加資格 市内在住の方

参加費 無料

定員 100人(定員になり次第締め切り)

締め切り 7月20日(木)(当日消印有効)

申し込み方法 往復はがきに、住所、氏名、年齢、連絡先、乗車場所(複数参加の場合はそれぞれ明記)を記入の上、お送りください。また介護や付添いが必要な方はその旨もお書きください。小学生以下は保護者同伴、見学場所に階段などがありますので、運動靴を着用。

申し込み・問い合わせ 〒509-7292 市役所まちづくり推進課内「恵那市を知るまい会」事務局(内線637・堀)

夏休み
親子そろって税金教室

中津川税務連絡協議会・中津川税務署では、次代を担う児童に、国や地方公共団体の財政を支える租税の意義や仕組みを理解していただくための「夏休み親子そろって税金教室」を開催します。

とき 8月23日(水)午前9時～正午

(8時半受付開始)

ところ 中津新聞東濃工場(中津川市茄子川)

内容 税金教室、税金クイズ、工場見学、ビデオ鑑賞

応募資格 恵那市、中津川市在住の小学校5・6年生とその保護者

定員 60人(30組)必ず保護者同伴のこと

参加費 無料(会場までの交通費などは自己負担)

申し込み方法 応募用紙に必要事項を記入し、中津川税務署総務課へ郵送で申し込み

締め切り 7月19日(水)(当日消印有効)7月26日(水)までに、参加者を決定し郵送で連絡します。

申し込み・問い合わせ 〒508-8611 中津川市かやの木町4-3 中津川税務署総務課 ☎0573-66-1204

催し

都市再生街区基本調査
測量にご協力を

国土交通省の実施する「都市再生街区基本調査」の一環として、国土地理院が測量を実施することになりました。作業期間中ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

とき 7月初旬～平成19年1月

対象地域 人口集中地区(主に市街地)

作業内容 基準点の測量および街区の角などの測量

問い合わせ 国土地理院中部地方測量部測量課街区担当 ☎052-961-5590

検定試験に挑戦
家庭料理技能検定

とき 9月23日(土)

ところ 中京短期大学講義室

試験時間 ▷4級=午前9時～▷3級=午後1時～

受験資格 どなたでも受験できます

締め切り 7月31日(月)必着

その他 受験準備講習会を8月1日(火)に実施します。詳細はお問い合わせください。

問い合わせ 中京短期大学生活学科 ☎0572-68-4555(齋藤)

福祉の仕事相談会
東濃福祉人材バンク

東濃福祉人材バンクでは、福祉の仕事に就きたい方の希望に添った求人があるときに紹介をしています。

今回、出張相談会を開催しますので、ぜひお越しください。

とき 7月11日(火)、13日(水)午前10時～午後3時

ところ 11日=恵那市総合福祉センター青少年研修室(大井町)

13日=岩村福祉センター研修室(岩村町)

相談内容 福祉の仕事に就きたい方の求職登録・福祉の資格など(登録・相談無料、予約不要)

問い合わせ 東濃福祉人材バンク ☎0572-25-0294(月・火・木～土曜日午前9時～午後5時)

青少年 地域で守ろう
育てよう

7月は、青少年の非行問題に取り組む全国強調月間です。

家庭では

優しさと厳しさの調和した、心触れ合う明るい家庭づくりを。

○家庭で話し合う習慣を。

○あいさつをきちんとする。

○家族そろってご飯を食べる。

○家庭内で仕事の分担をし、働く喜びを持たせる。

地域では

○青少年に心のこもった一声を。

○子ども会活動などを地域全体で支援。

○青少年のためのよりよい環境づくりを進める。

問い合わせ 社会教育課 ☎43-2112(内線222・河越)

紹介

第2回市少年の主張大会
市内13中学校の代表が発表

6月10日(土)恵那文化センター大ホールで、第2回少年の主張大会が開催され、市内8中学校から13人の代表者が5分の持ち時間で自分の意見を発表しました。

優秀賞には、「『伝え合う』という事」を発表した恵那東中学校3年の太田瑞葵さん(写真)が選ばれました。太田さんは、7月5日(水)に行われる東濃ブロック審査会に推薦されます。(テーブル審査)

結果は次の通りです。(発表順・敬称略)



優秀賞 太田瑞葵(東中3年)
優良賞 安藤史帆(明智中3年) 三浦真衣(山岡中3年) 宮地恵理子(西中3年)

奨励賞 木村愛実(山岡中3年) 安藤菜(上矢作中2年) 柘植紀衣(北中3年) 坂季実子(西中3年) 岡山雄大(岩邑中3年) 堀人巴(明智中3年) 長谷川瑠衣(東中3年) 原田真美(串原中3年) 鈴木友美(岩邑中3年)

問い合わせ 社会教育課青少年女性係 ☎43-2112(内線222・河越)

恵那市消防協会消防操法大会
東野が2年連続県大会へ

恵那市消防協会消防操法大会が6月11日(日)、榎ヶ根運動広場で行われました。

新恵那市消防協会となって2回目

の操法大会には、20隊が出場し、種目の小型ポンプ操法で訓練の成果を発揮しました。

成績は次の通りです。

▷優勝=東野分団 ▷準優勝=岩村分団 ▷3位=中野分団 ▷4位=長島分団Bチーム ▷5位=三郷分団第1部 ▷6位=笠置分団 ▷敢闘賞=長島分団Aチーム

優勝した東野分団は8月6日(日)に土岐市で行われる第55回県消防操法大会に出場します。



問い合わせ 消防本部消防課 ☎26-0119(内線619)

市内で6教室を開催 伝統文化こども教室事業

「広報えな」2月15日号で募集した、(財)伝統文化活性化国民協会(会長:平山郁夫)の平成18年度「伝統文化こども教室」(文化庁委嘱事業)に応募した市内の5団体が支援金の助成対象として採用されました。教室の詳細は下記の通りです。興味のある方は、直接お問い合わせください。 **問い合わせ** 文化課 ☎43-2112(内線224)

みさと伝統文化歌舞伎こども教室

三郷町に伝承される地歌舞伎を指導し、その成果を地域で発表します。地歌舞伎用下座楽器(締め太鼓・鼓など)も演奏指導します。

実施団体 三郷歌舞伎保存会

実施期間 平成18年7月～平成19年2月

開催日 毎週1回

開催場所 三郷小学校体育館

対象 小学4年生～6年生

人数 15人程度

受講料 無料

連絡先 度会賢吾 ☎28-1013

東野歌舞伎こども教室

東野に伝わる地歌舞伎の実技を伝承し、発表できるようにします。

実施団体 東野歌舞伎保存会

実施期間 平成18年6月～12月

開催日 毎週1回

開催場所 東野小学校体育館

対象 小学4年生～6年生

人数 15人程度

受講料 無料

連絡先 東野公民館 ☎26-2555

中野音頭子供教室

長島町中野に伝わる「中野音頭」を指導します。楽器(笛・太鼓・三味線)の演奏、踊りを披露できるようにします。

実施団体 中野音頭保存会

実施期間 平成18年6月～平成19年2月

開催日 特に8～10月と1月に集中して練習

開催場所 中野会館

対象 小学2年生～6年生

人数 20人程度

受講料 無料

連絡先 伊佐治保正 ☎25-7990

ことの会子供教室

古典箏曲を簡単なものから習得し、暗譜で演奏できるようにします。

実施団体 古典箏曲ことの会

実施期間 平成18年6月～平成19年3月

開催日 毎週水金土と第1日曜日

開催場所 篠原宅琴教室(大井町東銀座)

対象 小中学生

人数 15人程度

受講料 無料

連絡先 荻野梢 ☎25-2790

岩村町少年少女雅楽教室

岩村町に安政元年から継承される雅楽の楽器(笙、龍笛、^{ひちり}篳篥、太鼓など)を演奏できるようにします。

実施団体 岩村町雅楽保存会

実施期間 平成18年6月～12月

開催日 毎週木曜日

開催場所 岩村公民館

対象 小学4年生～中学3年生

人数 20人程度

受講料 無料

連絡先 加藤好巳 ☎43-2979



募集

市の職員

平成19年4月1日採用予定の職員を次のように募集します。詳細はお問い合わせください。

職種 ▷保健師 = 1人程度
▷看護師 = 若干 ▷獣医師 = 1人程度

【共通】

第1次試験 ▷とき = 9月17日(日) ▷ところ = 市役所会議棟

第2次試験 ▷とき = 10月中旬(1次試験合格者に通知)

受付期間 7月3日(月)~31日(月)の平日午前8時半~午後5時15分(郵送は7月31日消印有効)

申し込み方法 市備え付けの「職員採用試験申込書」に次の書類を添えて申し込む。

▷住民票 ▷卒業(見込み)証明書 ▷成績証明書 ▷写真

郵送で申込書を請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込書請求」と朱書きし、80円切手を張った返信用封筒(定型封筒)を同封してください。

「試験案内」・「職員採用試験申込書」は次の場所からダウンロードもできます。

http://www.city.ena.gifu.jp/

申し込み・問い合わせ

〒509-7292 恵那市役所総務課職員係(内線303・304、光岡)

市民協働のまちづくり指針 策定ワーキング会議委員

市では、「市民協働のまちづくり指針」の策定に向けワーキ

ング会議の委員を募集します。協働のまちづくりは、市民と行政とがそれぞれの責任と役割を分担し、対等な立場で連携し、補完し、協力し合いながら進めていくことが大切です。

「市民協働のまちづくり」は、市総合計画、行財政改革大綱の基本視点の一つに位置付けられており、その考え方を広め、恵那市の市民協働を推進するための「指針」の策定に取り組みます。

そこで、今回「市民協働のまちづくり指針」を策定するにあたり、市民の皆さんにワーキング会議の委員として参加をお願いするものです。未来に向かって恵那市の羅針盤となる「指針」を一緒に考えてみませんか。

応募資格 18歳以上で市内在住の方。「市民協働のまちづくり」に関心のある方。

募集人数 6人

期間 平成18年8月から平成19年3月の間(平日で6回程度)

報酬 市の規定による

応募期間 7月3日(月)~25日(火)

応募方法 官製はがきまたはFAXで、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、職業を明記し提出。

申し込み・問い合わせ 〒509-7292まちづくり推進課 ☎

26-2111 ☎25-

8208(内線637・堀、松下)



今回は7月15日発行です

今回の「広報えな」は7月15日号になります。

7月14日(金)と15日(土)にかけて各自治会長さんのお宅へお届けします。よろしくお願ひします。

募集

そばの栽培体験

道の駅「そばの郷らっせいみさと」(実施主体:三共営農組合)では、そばの種まきから収穫・そば打ちまでの体験者を募集します。そばの栽培を通して、農業体験をしてみませんか。

活動期間 8月20日(日)~11月下旬 午前10時~午後2時

内容 8月20日 = そば種まき、寿老の滝にて昼食(ほお葉ずし) 9月下旬 = そばの花見学会、昼食(手作りおにぎり・味噌汁) 10月下旬 = そば刈り取り、宮盛座見学にて昼食(五平もち) 11月下旬 = 大収穫祭、そば打ち体験、新米試食(地元コシヒカリ)

会費 大人 = 5,000円 子ども = 3,000円

募集組数 10組(1組5人まで) 応募者多数の場合は抽選

締め切り 7月21日(金)必着

申し込み・問い合わせ 道の駅「そばの郷らっせいみさと」 ☎28-3310、市役所農業振興課農村交流係(内線544・545)

平成19年度 緑化・育樹運動の標語

(社)国土緑化推進機構では、国土緑化運動の一環として、植樹と森林・樹木の保護・育成に国民の緑化意欲を高めるため、緑化に関するポスターなどに使用する標語を募集します。

基準 (1)簡潔で語調がよく、国土緑化の内容が表れ、植樹と森林・樹木の保護・育成または環境緑化意欲の高揚を強調したもの (2)未発表の作品 18年度標語「ひとつぶの種にたくそう みんなの未来」育てよう豊かな緑と 豊かな心」(参考)

応募方法 氏名、職業(学校

名・学年) 標語を明記し、林業振興課または各振興事務所に提出。用紙などは任意で結構です。

締め切り 9月4日(月)

問い合わせ 林業振興課(内線549・丸山)

平成18年度 防火管理者講習受講者

消防法第8条第1項の規定では、「多数のものが出入りし、勤務または居住する防火対象物(その建物の区分に応じ、収容人員30人以上または50人以上)は、防火管理者を定めて防火管理業務を行わなければならない」と定められています。

つきましては、防火管理者としての資格を取得するための講習会を開催します。

なお、防火管理者が退職または異動などにより、資格者のいない事業所は必ず受講し、資格を取得してください。

とき 8月24日(木)・25日(金)午前9時から午後5時まで

ところ 市役所会議棟

受講料 無料(ただし、テキスト代として4,000円が必要)

修了書 2日間の全課程を終了した者に修了証を交付

受講資格 事業所で管理的または監督的な地位にある方

受講手続き 申請書を市消防本部予防課まで直接提出願います。申請書はお近くの消防署にあります。

定員 60人(定員になり次第締め切り)

申し込み期間 7月7日(金)~8月11日(金)

申し込み・問い合わせ 恵那消防署 ☎26-0119、岩村消防署 ☎43-4119、明智消防署 ☎54-4119、上矢作分署 ☎48-3119

くしはらふるさと祭 フォトコンテストの作品

くしはらふるさと祭実行委員会では、地域内の行事を多くの皆さんに知っていただくためにフォトコンテストを実施します。応募作品は、11月3日に開催されるくしはらふるさと祭で投票により入賞作品を決定します。

作品テーマ 串原地域内の行事

応募規定 カラー、白黒とも四ツ切り。デジタルカメラでの写真はA4サイズ。著作権は主催者に属します。作品は返却しません。

応募方法 題名、氏名、住所、電話番号、撮影年月日、撮影場所を記入した紙(私製可)を作品裏面に添付してください。

締め切り 10月26日(木)(当日消印有効)

入賞 上位5点を11月19日(日)に表彰し、副賞を贈呈します。

申し込み・問い合わせ 〒509-7892串原3171-1 くしはらふるさと祭実行委員会 ☎52-2111

もう一度働きたいあなたのための Re・Beワークセミナー参加者

(財)21世紀職業財団では、育児・介護などで職業生活を中断したが、再就職を希望し準備をしている方に対して、的確で必要となる基礎知識を付与し、円滑な再就職の促進と機会の拡大を図るための講座「Re・Beワークセミナー」を開催します。

とき 8月2日(水)午前9時半~午後3時20分

ところ ハローワーク恵那1階会議室

内容 講演「働くことで実現させよう!心もお金も豊かな暮らし」、グループ勉強会、意見交換ほか

対象者 再就職を目指す方

受講料 無料

定員 20人

締め切り 7月26日(水)

その他 1歳以上6人まで託児可(事前に申し込む)

申し込み・問い合わせ ハローワーク恵那 ☎26-1341、(財)21世紀職業財団岐阜事務所 ☎058-266-5033